



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月6日

上場会社名 株式会社九州リースサービス 上場取引所 東・福
 コード番号 8596 URL <http://www.k-lease.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 磯山 誠二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 板橋 正幸 (TEL) (092) 431-2530
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	19,798	18.7	2,611	7.7	2,661	7.8	1,704	△4.9
2019年3月期第3四半期	16,684	△4.7	2,424	4.9	2,469	△10.2	1,792	△28.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,513百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 207百万円(△93.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	75.39	—
2019年3月期第3四半期	79.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	143,290	30,101	20.9
2019年3月期	140,912	27,900	19.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 29,952百万円 2019年3月期 27,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
2020年3月期	—	7.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,800	1.4	3,250	△5.0	3,300	△6.5	2,200	△3.3	97.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期3Q	25,952,374株	2019年3月期	25,952,374株
2020年3月期3Q	3,302,604株	2019年3月期	3,372,004株
2020年3月期3Q	22,613,605株	2019年3月期3Q	22,530,580株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 自己株式数については、「役員株式給付信託 (BBT)」及び「従業員株式給付信託 (J-ESOP)」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口) が所有している当社株式を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続くなかで、全体的には緩やかに回復基調が継続しましたが、米中貿易摩擦の長期化に伴う世界経済の減速懸念などにより、輸出や生産が弱含むなど、依然として先行きが不透明な状況で推移しました。

当リース業界におきましては、昨年10月の消費税増税を機に、駆け込み需要の発生とその反動減がみられたものの、人手不足に伴う省力化投資等の設備投資の増加に支えられ、公益社団法人リース事業協会の統計による2019年4月～12月累計のリース取扱高は前年比8.6%増となっております。

この様な状況の下、当社グループでは、既存の取引先との取引深耕を図ると同時に、親密な金融機関等との提携を強化し、良質営業資産の積み上げと新規取引先数の拡大に注力するなど、中期経営計画に掲げる「企業力強化」と「事業領域の拡大」に継続して取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は19,798百万円（前年同期比18.7%増）、営業利益は2,611百万円（前年同期比7.7%増）、経常利益は2,661百万円（前年同期比7.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,704百万円（前年同期比4.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①リース・割賦

賃貸資産（航空機）を売却したことに加え、商業用設備や産業機械などを中心に新規取扱高が好調に推移し、売上高は15,228百万円（前年同期比29.4%増）、営業利益は1,131百万円（前年同期比22.6%増）となりました。なお、上述の要因により賃貸資産は減少したものの、ファイナンス・リース資産及び割賦債権が増加し、営業資産残高は66,944百万円（前期末比0.7%増）となりました。

②ファイナンス

利息収入の減少などにより売上高は1,017百万円（前年同期比3.3%減）、営業利益は555百万円（前年同期比0.3%増）となりました。なお、営業資産残高は25,379百万円（前期末比2.3%減）となりました。

③不動産

不動産売却収入の減少により売上高は2,647百万円（前年同期比20.8%減）、営業利益は1,160百万円（前年同期比6.1%減）となりました。なお、営業資産残高は33,219百万円（前期末比3.1%増）となりました。

④フィービジネス

取扱商品の変更等により保険代理店収入は減少しましたが、自動車関連の手数料収入が堅調に推移したことにより、売上高は326百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益は139百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は143,290百万円(前期末比1.7%増)と前連結会計年度末に比べ2,377百万円の増加となりました。これは主に、リース債権及びリース投資資産の増加2,394百万円、割賦債権の増加1,231百万円、販売用不動産の増加1,196百万円、賃貸資産の減少3,339百万円、投資有価証券の増加705百万円などです。

負債合計は113,189百万円(前期末比0.2%増)と前連結会計年度末に比べ176百万円の増加となりました。

純資産合計は30,101百万円(前期末比7.9%増)と前連結会計年度末に比べ2,200百万円増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加1,372百万円、その他有価証券評価差額金の増加794百万円などです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2019年5月15日発表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,392	5,353
受取手形及び売掛金	77	54
割賦債権	14,687	15,919
リース債権及びリース投資資産	44,967	47,361
営業貸付金	25,941	25,379
賃貸料等未収入金	125	114
販売用不動産	6,295	7,491
その他	879	1,009
貸倒引当金	△314	△330
流動資産合計	97,052	102,353
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸不動産(純額)	25,754	25,559
その他(純額)	6,825	3,682
賃貸資産合計	32,580	29,241
社用資産	4,820	4,525
有形固定資産合計	37,401	33,767
無形固定資産	780	692
投資その他の資産		
投資有価証券	4,812	5,517
その他	865	959
投資その他の資産合計	5,677	6,477
固定資産合計	43,860	40,936
資産合計	140,912	143,290

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,374	2,725
短期借入金	33,310	32,589
1年内償還予定の社債	436	434
未払法人税等	558	329
引当金	206	191
その他	4,985	4,570
流動負債合計	41,871	40,840
固定負債		
社債	734	300
長期借入金	58,533	59,751
引当金	20	19
退職給付に係る負債	432	406
資産除去債務	249	251
その他	11,171	11,620
固定負債合計	71,140	72,348
負債合計	113,012	113,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,933	2,933
資本剰余金	835	835
利益剰余金	23,546	24,918
自己株式	△1,043	△1,022
株主資本合計	26,271	27,664
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,495	2,289
繰延ヘッジ損益	△2	△1
その他の包括利益累計額合計	1,492	2,288
非支配株主持分	136	148
純資産合計	27,900	30,101
負債純資産合計	140,912	143,290

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	16,684	19,798
売上原価	12,414	15,270
売上総利益	4,270	4,528
販売費及び一般管理費	1,845	1,916
営業利益	2,424	2,611
営業外収益		
受取配当金	74	80
投資有価証券売却益	—	34
デリバティブ評価益	49	—
その他	15	24
営業外収益合計	139	138
営業外費用		
支払利息	71	59
持分法による投資損失	8	12
その他	15	17
営業外費用合計	94	88
経常利益	2,469	2,661
特別損失		
固定資産除却損	—	47
投資有価証券評価損	—	82
特別損失合計	—	129
税金等調整前四半期純利益	2,469	2,532
法人税、住民税及び事業税	621	753
法人税等調整額	54	61
法人税等合計	676	814
四半期純利益	1,793	1,717
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,792	1,704

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,793	1,717
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,588	794
繰延ヘッジ損益	2	1
その他の包括利益合計	△1,585	795
四半期包括利益	207	2,513
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	207	2,500
非支配株主に係る四半期包括利益	0	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、取締役及び監査役(社外取締役及び社外監査役を除く)に対する業績連動型株式報酬制度「役員株式給付信託(BBT)」及び一定の要件を満たした従業員に当社株式を給付するインセンティブプラン「従業員株式給付信託(J-ESOP)」を導入しております(以下、合わせて「本信託」という。)

本信託が所有する当社株式は、四半期連結貸借対照表の純資産の部において自己株式として表示しており、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末において350百万円、1,181,700株、当第3四半期連結会計期間末において329百万円、1,112,300株であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	リース・ 割賦	ファイナ ンス	不動産	フィー ビジネス	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	11,769	1,052	3,341	324	16,488	196	16,684	—	16,684
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	11,769	1,052	3,341	324	16,488	196	16,684	—	16,684
セグメント利益	922	553	1,236	136	2,848	△44	2,803	△379	2,424

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業、物品販売等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額△379百万円は、全社費用であり報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	リース・ 割賦	ファイナ ンス	不動産	フィー ビジネス	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	15,228	1,017	2,647	326	19,220	577	19,798	—	19,798
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	15,228	1,017	2,647	326	19,220	577	19,798	—	19,798
セグメント利益	1,131	555	1,160	139	2,986	18	3,005	△393	2,611

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業、物品販売等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額△393百万円は、全社費用であり報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

営業資産残高(連結)

セグメントの名称	前連結会計年度末 (2019年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (2019年12月31日)	
	期末残高(百万円)	構成比(%)	期末残高(百万円)	構成比(%)
リース・割賦				
ファイナンス・リース	44,967	36.1	47,361	37.7
オペレーティング・リース	6,811	5.5	3,663	2.9
リース計	51,778	41.6	51,024	40.6
割賦販売	14,687	11.8	15,919	12.7
リース・割賦計	66,466	53.4	66,944	53.3
ファイナンス	25,988	20.8	25,379	20.2
不動産				
オペレーティング・リース	25,769	20.7	25,578	20.4
その他	6,445	5.1	7,641	6.1
不動産計	32,214	25.8	33,219	26.5
合計	124,669	100.0	125,543	100.0